

平成31年度（前期・後期）漏水調査及び修繕（実務）研修≪1.5日間コース≫

月日	時間	科目（予定）
第1日目 (開催期日は下記参照)	12:30~13:00	受付 【場所 前期・後期：中村ウォータープラザ 1階会議室】
	13:00~16:30	開講式・オリエンテーション 【場所 前期・後期：中村ウォータープラザ 1階会議室】 漏水総論 横浜市の漏水防止対策の歴史や取組、事故事例を用い、二次被害防止などの観点から学びます。
		漏水防止対策の概要 各種調査機器を使用した様々な漏水調査方法について、映像等を用いて学びます。
		漏水調査の概要 漏水調査方法の種類や漏水調査機器の使用方法等、漏水調査を効率的に行うために漏水調査重点地域の特定と調査方法による作業能率など映像等を用いて学びます。
		漏水調査実技 【場所 前期・後期：中村ウォータープラザ 管路研修施設】 ・音聴棒による漏水音の捕捉技術 ・漏水探知機の機器操作及び漏水音の捕捉技術 ・相関式漏水調査機器の操作及び漏水箇所特定技術 漏水探知機など、各種機器による漏水箇所の特定及び操作方法を実技により学びます。
		【場所 前期・後期：中村ウォータープラザ 管路研修施設】 漏水修理実技 ① ・配水管修繕（漏水防止金具取付体験等） 管路研修施設にて、口径100mm漏水修理や、消火栓補修弁の修理等を実技により体験していただきます。
	漏水修理実技 ② ・給水管修繕（圧着機実習・凍結工法等） 配管技能を有し、経験や指導力等に優れた横浜市水道局認定のテクニカルエキスパート（TE）やテクニカルメンバー（TM）が管路研修施設にて、口径50mm以下の漏水修理で止水栓等が無く止水不能時に、圧着機を使用した凍結工法による漏水修理を実技により体験していただきます。	
	閉講式	

※科目ごとの時間割詳細については調整中です。

※1日目と2日目のスタート時間が異なるのでご注意ください。

目的 本研修会は、横浜市水道局の管路研修施設等を利用して、各種漏水探知機器による漏水音の捕捉技術や配水管・給水管修繕に関わる技術を実際に体験し修得するとともに、漏水防止に関する基礎知識、横浜市の漏水防止対策の実例など、漏水調査・修繕実務に必要な知識を身につけていただくことを目的とします。

研修対象 民間企業初級技術者及び水道事業体技術系初級職員

定員 20名

開催期日及び研修会場	開催期日	研修会場
	(前期) 6月26日、27日	横浜市水道局中村ウォータープラザ 横浜市水道局管路研修施設（中村ウォータープラザ内）
	(後期) 10月2日、3日	横浜市水道局中村ウォータープラザ 横浜市水道局管路研修施設（中村ウォータープラザ内）

受講料 1名 33,000円（消費税込み）

その他 両日とも、作業服（必ず長袖）・安全靴（半長靴が望ましい）を持参してください。

軍手・ヘルメットは主催者側で用意します。

講師 横浜市水道局職員

アクセス 中村ウォータープラザへは公共交通機関をご利用の上お越してください。（マイカーでの来場はできません。）